

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和4年11月24日(木)午前9時00分
開催場所	リバリス1階会議室
出席委員等	委員 鳴海 良廣 委員 牛田 裕子
	委員 金永 俊一 委員 上西 幸子
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 黒木宏樹 補佐 廣瀬豊 専門監 酒匂慎一郎 社会教育係長 白岩修 学校教育係長 白瀧茂穂 給食センター係長 森晃一
<u>・教育委員会定例会の開催</u>	
1 開会のことば	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">黒木課長</div> <p>・ただ今から令和4年11月木城町教育委員会定例会を開会します。</p>	
2 教育長あいさつ	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">恵利教育長</div> <p>・急に寒気もやってきました。あまり秋を感じないままに冬がやってくるのが宮崎の気候の特徴でしょうか。1ヶ月するとクリスマスなど年末の季節になります。早いものです。今月は、行事真っ盛りの月であります。大きなものとしましては、12日に行いました生涯学習のつどいの行事も有りました。今週末には女性のつどい大会、防災フェスの行事も予定されています。これまで2年間自粛された中で行われなかった行事等が再開され、皆楽しみにされておられるのではないのでしょうか。これからも新型コロナウイルス感染防止の徹底を図りながら、様々な催しや行事は続いて行われます。</p> <p>本日も忌憚の無いご意見をいただきますようお願い申し上げます。</p>	
3 議長選出	
[恵利教育長に議長をお願いしました。]	
4 11月期定例会会議録署名委員の指名(恵利教育長・金永委員)	
5 議題及び議事	
(1) 10月期定例会会議録の承認について(恵利教育長・上西委員)	
[事前に送付していた10月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]	
(2) 事務局報告事項	
①教育長報告	
・[11月行事報告と合わせて報告。]	
②行事報告及び行事予定	

11月行事報告)

恵利教育長

- ・11月1日(火) 中学生海外派遣事業 第2回事後研修
- ・11月4日(金) 市町村教育委員と県教育委員との意見交換会
- ・11月5日(土) 第11回児湯郡スポーツ協会主催スポーツ研修会
木城町さわやかジュニアリーダークラブ第6回定例会
- ・11月6日(日) 町長杯アーチェリー大会(9:50開会、10:00競技開始)
- ・11月7日(月) 第81回国民スポーツ大会木城町準備委員会設立発起人会
- ・11月9日(水) 人事関係ヒアリング
冬の体験事業第1回合同役員会
- ・11月10日(木) 令和5年度新入学児童就学時健康診断
- ・11月11日(金) 福寿大学「防災講話ほか」
- ・11月12日(土) 木城町民文化祭「生涯学習のつどい大会」(教育)
木城町民文化祭「作品展示の部」(~15日まで)
- ・11月13日(日) 文化協会芸能発表大会
- ・11月14日(月) 木城町教育支援会議
第9回木城町議会臨時会
町外研修(下鶴うすでこ・青空地区婦人学級合同)
- ・11月15日(火) 西都市教育長、妻高等学校長来所
みどりの会
第9回木城町教育研究員研究会
- ・11月18日(金) 義務教育学校校舎建設工事現場視察(高原町教育委員会)
- ・11月19日(土) 宮崎県立高鍋高等学校創立100周年記念式典
岩淵秋祭り
- ・11月22日(火) 児湯小中学校長会研修会
- ・11月24日(木) 木城町教育委員会11月定例会
- ・11月26日(土) 第47回木城町女性のつどい大会
木城町PTA連絡協議会研修会
- ・11月27日(日) 木城町防災フェス
- ・11月29日(火) 第10回木城町議会臨時会
第10回木城町教育研究員研究会
新春ジョギング大会第2回実行委員会
- ・11月30日(水) 人事ヒアリング

以上が11月行事でございます。続きまして、12月行事予定に入ります。課長から説明させます。

12月行事予定)

黒木課長

- ・12月1日（木）学校給食地産地消推進事業「オール木城食材の日」
- ・12月3日（土）宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に係る木城町選手団壮行会
- ・12月5日（月）地域学校協働本部推進協議会
- ・12月6日（火）人事ヒアリング
- ・12月9日（金）木城町議会定例会 ※予定
- ・12月10日（土）中之又例大祭
- ・12月11日（日）木城町民グラウンドゴルフ交流大会
- ・12月14日（水）西米良小中研究公開
- ・12月18日（日）第63回児湯郡町村対抗駅伝競走大会
- ・12月23日（金）木城小学校・中学校2学期終業日
木城町教育委員会12月定例会 ※予定
第2回木城町総合教育会議 ※予定
- ・12月26日（月）木城町子どもアイススケート体験事業（27日まで）

【参考】

1月行事予定

- ・1月1日（日）二十歳のつどい
 - ・1月9日（月）宮崎県市町村対抗駅伝競走大会
 - ・1月10日（火）木城小学校・中学校3学期始業日
 - ・1月22日（日）第51回木城町新春ジョギング大会（受付7:30、スタート9:00）
- 12月、1月行事予定については以上です。

恵利教育長

- ・10月の行事報告、そして11月、12月行事予定の説明でした。ご質問があればお願いします。

金永委員

- ・先の生涯学習のつどい大会で、さわやかジュニアリーダークラブの実践発表がありましたが、これは大変素晴らしいレベルの高い発表だったと思いました。福祉を端的に、こういうことですよとイメージづくりをさせてもらって私もすごく勉強になったのですが、発表の中身もそれぞれその自分の身近なところで、どういうことが問題になっているか、課題かということを見つけて、それに対して自分たちはどう行動したらいいかということで、アクションプランまで設定して、レベルが高いと思ったところです。そのクラブの定例会などで年中そういう活動をしているのですか。

白岩係長

- ・社会福祉協議会の専門員の成合さんという方が、今回発表したプロジェクトについて定例会で話をして、子どもたちが自分たちで考えるようなそういう仕掛けを作っていたのですが、それを自分たちでグループ分けや役を決めたりするようになったようで

す。それが当日の発表に出ていたかなと思います。

金永委員

・本当にリーダー性のある子どもたちだと思いました。この構成は小学生だけですか、中学生もいるのですか。

白岩係長

・小学5年生からで、あと中学生が入っていますが、現在小学生が多い状況です。

金永委員

・ここで発表したのは、ほとんどが小学生だと思ったのですが、堂々とした発表で慣れているという感じがしました。

白岩係長

・定例会の中で最初は恥ずかしかったようですが、自分たちでやっているうちに楽しくなってきた意見を出すことの喜びなども味わうようになったみたいです。それができたかなと思います。

金永委員

・それをやっていることが喜びだったら、次に続くと思います。発表を見ていて、させられているのではなく、自らこうしたいということが感じられました。11月で6回の定例会ということは、月1回ずつしているってことですか。

白岩係長

・開級式が6月で、月1回と決まったわけではありませんが、発表の前は毎週のようにありました。

金永委員

・何回も聞いているかもしれませんが、このさわやかジュニアリーダークラブは前からあるのですか。

白岩係長

・このクラブは以前からあります。昨年からは成合さんに協力をお願いし、特に福祉的なことをしております。

金永委員

・中身は大人顔負けの発表でした。やはりそういう専門家も必要ですね。この子どもたちは確かにリーダーというそんな感じがしました。

白岩係長

・過去にジュニアリーダーをやった方が成人式の時に司会をしたり、将来人前に出る仕事がしたいという方もおられました。このようにこの活動が大人になって実を結んでいる例がございました。

金永委員

・それから生涯学習のつどい大会の午前の部の学校の授業は、子どもたちは全体的に真面目に一生懸命やっていました。その地域の人の授業参観を兼ねているから地域の人

を学校に振り向かせるきっかけになると感じました。ただ、子どもや孫がいれば別ですが、そんなに地域の人が学校に関心があるわけではないから一回だけではなく根気強くこれを積み重ねて関心を高めていくということが必要だと感じました。良い授業だったと思います。それともう一つ非常に良かったのは、地域の人が入って一緒に授業を構成されているので一方的に講話するのではなくて一緒に地域の人とやりとりして授業を組み立てるといのは、子どもにとっては色んな人の意見や言葉が聞けるから学びが多様になると思ったところです。

恵利教育長

- ・あれがキャリア教育ふるさと教育の計画の中の位置づけなんです。来年度学校が開校し施設をオープンすることになるので、来年度の11月には施設を見てもらう意味でも同じような積み重ねをしていきたいと思います。

金永委員

- ・地域との連携はそれしかないと思います。関心を示さない人にちょっと振り向いてもらうためにも、門戸を広げておくというのは、良い機会になると思います。一つだけ課題だと思ったのが一日費やしているから、半日に集中した方がいいと思いました。

恵利教育長

- ・ありがとうございます。他にないでしょうか。

上西委員

- ・今の話と同じなのですが11月12日に行われた生涯学習のつどいの感想を言わせてもらいます。参観をしてみて学校と地域がつながっていることがとてもよくわかりました。保護者としては、コロナの関係で久しぶりの参観日でした。色々なクラスを見たかったのですが、どうしても自分の子どものクラスを見てしまったのが、ちょっと残念だったのですが、5年生の総合的な学習では農家の方がお話をされていたんですけど事前に子どもたちは農家さんへの質問などを前もってお伝えをして、その答えを授業でされているという取り組みだったのですが、45分間ずっと農家さんがお話をされていて子どもはずっとじっと座っているという姿があったので、親としては子どもたちが発表したり活動したりする姿が少しでも見ることができたら久しぶりの参観だったので良かったんじゃないかなと感じたところでした。まあ、全部の学年で地域の方々が入っていらっしやったのは、保護者にとってもとてもありがたくて心強いと感じたところでした。以上です。

恵利教育長

- ・ありがとうございました。他にないでしょうか。

牛田委員

- ・感想ですけれども、学校もなかなかコロナでできない状況だったので、学校に行くことができたので良かったと思いました。たくさん授業があったので全部回ることができなかつたのですが、やはり時間的なさつき金永委員も言われたように、別の日にも

設定してあればもうちょっと見ることができたかなという気がしました。でも、地域の方が子どもたちと一緒に参加して授業をやっていくということで有意義だったと思っています。中学校の方で小グループに分かれて地域の方とお話をして交流する授業がありましたが、核家族化していて普段高齢者と話をすることがあまりない環境もあると思うのでそういう授業で取り組んでもらうのもいいのですが、来年度以降、義務教育学校でコミュニティの部屋ができれば昼休みなどに自由にちょっと交流できるような取り組みが今後されるとよりいいかなというふうに感じました。以上です。

恵利教育長

・ありがとうございました。

金永委員

・それは、本当に貴重ですね。義務教育学校になったら学校そのものが地域コミュニティの核という役割があるからまた追々そうなればいいと感じました。また、講堂で音楽の授業がありましたが音楽の先生の指導がすごくうまかったです。子どものほうだけではなくて我々の方まで見て問いかけてもらって、情報交換をしながらやりとりをして、興味を高めるような授業をされていて音楽の先生は慣れていて上手でした。しかし、私が気になるのは先生によっては地域の人を入れて一緒に授業していくというスタイルは、最初苦労があるかなと思ったところです。ただ、子どもの様子を見てみると地域の人言葉が確信ついているから心に残っていると感じました。

恵利教育長

・それでは、他にないでしょうか。無いようですので続きまして、その他に入ります。

③その他

恵利教育長

・それでは、第9回木城町議会臨時会の議案関係について課長から説明をお願いいたします。

黒木課長

・11月14日にありました第9回木城町議会臨時会について報告します。（以下配布資料により説明。議案は一般会計補正予算1件：教育課関係予算は資材等高騰による木城町義務教育学校校舎建設工事（1工区）の工事請負費増額、電気料高騰による小学校及び中学校の光熱水費増額について説明。）

恵利教育長

・はい、何かご質問はございませんでしょうか。

（3）意見交換

恵利教育長

・よろしかったでしょうか。それでは、次に意見交換ということで何かありませんか。

金永委員

・この前の市町村教育委員と県教育委員との意見交換会の中で、私のグループがどの自

治体の方も不登校の子どもが多いということで、ちょっと悩んでおられたのですが本町は本年度新しく支援教室を学校外のところに作って始めたところ少しは学校の保健室など登校するような子どもがでてきて改善が見られているということを一応報告しておきました。ただ、どの自治体の方もそういう教室はあるがなかなか改善されない、不登校が多いということを悩んでおられました。なかなか結果が出ないみたいです。また、ある方が学校を見るのも嫌だという子もいると言われていたので、木城町の場合は、学校外に支援教室を作っているのも良かったのかなと思ったところでした。ただ、不登校が多いというのは、どこも心配されていました。本町の今の状況はどうですか。

白瀧係長

・小中学校の現状でいきますと小学生は毎回報告が上がってきているのが5名で、中学校の方が今のところちょっと増えまして8名から9名あたりだと思います。総じて感じるころは、色んな状況が組み合わさって不登校が起こっていくんですけども傾向としてどの子も共通しているのはやはり勉強への不安が大きいかなどというのを支援センターの西村先生と私が今感じているところです。それだけでは勿論ないんですけどもその部分を少しでも一人でも支援していけたらなというふうに考えております。

金永委員

・宮崎県も不登校が相当増えていると昨年度だけで20%ぐらい増えたとか聞いたのですが、木城の場合ここ数年の増減及び傾向というのはどうですか。

白瀧係長

・減ってほしいのですが、若干の微増傾向にあるかなと思います。

金永委員

・もう一つ、木城で民間の施設フリースクールに通っている子どもはいますか。

白瀧係長

・2名います。

金永委員

・それから支援教室にくる子で一番いい改善している子はどんな状況ですか。

白瀧係長

・今も常時来れる子が一人おりまして、その子は当初面談では視線を合わせるのも難しいぐらいの状況のお子さんだったんですけど今ニコニコ笑顔で来ています。金永委員のおっしゃるように今は学校と距離をとりたくて強く願うお子さんなので、こちらの方で対応しているという状況になっています。

金永委員

・他のところは、全然ダメというのがほとんどだったから一人でも改善されればそれで良いですよ。それでその全く支援教室も通わない子もいるのですか。

白瀧係長

・そこは大丈夫です。学校に別室登校していたりとか何かしらでつながっているところがありますので、そこは学校の先生方も根気強く対応していただいている状況です。

金永委員

・その家庭にいる時には何かその子に対する対応というのはどうしているのですか。

白瀧係長

・週に必ず一回は顔見で家庭訪問して状況を確認しています。それと学校の方のプリントの方も届けています。一週間以上会えていないお子さんに関しては、必ず一週間に一度は目視で確認するというのは福祉の児童虐待防止法等で決まっているのでそのような取り組みは必ずしていただいております。

金永委員

・万全にやっておられるということですね。わかりました。今後とも大変かもしれませんがよろしく願いいたします。はい以上です。

恵利教育長

・はい、あとよろしかったでしょうか。

鳴海委員

・国民スポーツ大会の発起人会を開催したということですが、スポーツライミングは、また施設をつくらないといけないのか。今の施設では国体だからできないのですか。

黒木課長

・今の設備ではできません。あくまでも現時点では設備についてはリースを考えております。

鳴海委員

・そういう設備のリースがあるわけですね。場所はどこですか。

黒木課長

・場所は町体育館で考えています。

鳴海委員

・なるほど別にリースであれば町体育館でいいですね。

金永委員

・先ほどの県教育委員との意見交換会の報告で、私が質問したのですが学校運営協議会は、県で今年が66%で来年度は88%以上になり、ほとんどの学校で協議会が設置されるという説明でした。その運営協議会の良かったところは、学校それぞれ育てたい子ども像を地域の人と共有できるので、これが良かったという意見が出ていました。ただ、課題としてはその協議会を導入するのが目的になっているところもあり、どう先生が関わっていくかが課題として挙げられていました。教科担任制は、その学力向上に繋がるとか負担軽減になるなどと言われていました。もう一つ私になるほど

なあと思ったのは、生徒指導にいいと言われた方がいました。確かに色々な先生と関わるからすごく良いのかもしれないと思ったところでした。以上です。

牛田委員

・その意見交換会で私たちの班で挙げられたのが、その教科担任制のことについてメリットとして学力のばらつきがなくなるっていうのと学年の先生の負担も少なくなるというのがありました。それと色々な先生が関わるので人材育成になるっていうのも挙げられていました。

恵利教育長

・ありがとうございます。それでは他になければ次回定例会の日程について課長からお願いします。

(4) 次回定例会日程

黒木課長

・事務局からの定例会の日程案として、12月23日金曜日午前9時からお願いしたいのですが、委員の皆さまのご都合はいかがでしょうか。

恵利教育長

・12月23日金曜日の午前9時00分から定例会でよろしいでしょうか。それではよろしく申し上げます。以上で本日は終了します。

次回定例会日程

12月23日(金) 午前9時00分からリバリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長

恵利 修二

委員

金永 俊一